

城東小学校校舎改築のため早急なる 予算措置についての要請決議

予算の編成にあたって、市民の生命の安全を確保するための経費は優先されなければならない。

とりわけ、次代を担うこどもたちが安心して勉学に励むことができるよう、教育環境の整備充実を図ることは、最も重要なことである。

しかしながら、老朽化により改築が急がれている城東小学校校舎改築に必要とされる予算が、実施計画で査定されたにもかかわらず、新年度予算に計上されなかったことは誠に遺憾であり、こどもたちの安全をないがしろにする施策と言わざるを得ない。

同校舎は、建築後三十数年がたっているため、老朽化による天井や壁面コンクリートの剥離、児童数の急増に伴って増築されたつなぎ目にひび割れが生じたことにより、校舎の一部を使用禁止せざるを得ないほど危険な状況にあり、緊急な対策が求められている。

このことは、平成 14 年度に実施した校舎の耐力度調査結果において、文部科学省の定めた危険度の規準を大幅に超えていることからしても明らかである。

よって、本市議会は、児童生徒の教育環境を堅持していく立場から、城東小学校校舎改築に必要な経費を、早急に予算措置するよう強く要請する。

以上、決議する。

平成 16 年（2004 年）3 月 23 日

那 覇 市 議 会

あて先 那 覇 市 長